

～令和3年度市民意識調査について～

令和3年度 第48回市民意識調査結果報告書を作成しました

要 旨

市民生活の現状や市民意識、行政に対する要望や関心度を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得る目的で実施しました。

本調査は、昭和49年度に産業優先から生活優先へと価値観の転換が求められた社会背景の中で、市民の意思を反映した行政やより良い施策を図るための基礎的な資料を収集する目的で第1回目の調査を実施して以降、毎年度実施しているものです。

概 要

1. 調査内容

今年度は、満18歳以上の沼津市民2,150人を対象に、「新型コロナウイルス感染症対応の支援対策」、「広報ぬまづ」、「ぬまづの宝100選」、「水道水」、「アスルクラロ沼津」、「公共交通の利用」、「DV・セクハラ・マタハラ」、「生物多様性」、「再生可能エネルギー等の利用」、「ネーミングライツの導入」について調査しました。

☆調査結果について、分析を一部ご紹介いたします。

「ネーミングライツ」に関する設問について

ネーミングライツ導入についてうかがったところ、市の施設への「ネーミングライツの導入」については、「賛成」が43.9%、「賛成」が6.6%という結果となった。また、年代別でも、各年代ともに「賛成」が多く、「反対」はいずれも1割未満となっており、ネーミングライツについて、導入検討を進めていくことに好意的な評価であることがうかがえた。

2. 閲覧場所 市役所2階市民相談センター、市立図書館、戸田図書館

※なお、この報告書につきましては11月15日(月)より市ホームページでもご覧いただけます。販売はいたしません。



沼津市ホームページ(市民意識調査)

お問い合わせ先

沼津市役所 企画部 生活安心課

直通:055-934-4700 内線:2267

